



## Asian Productivity Organization “The APO in the News”

Name of publication: Nikkan Sangyo Shimbun (14 June 2016, Japan)

Page: 4

アジア生産性機構 (APO) タイ工業連盟、タイ生産性本部が主催し、タイのバンコク国際貿易展示場で催

### エコプロダクツ国際展閉幕

#### 4日間で4万4000人が来場

「第10回エコプロダクツ国際展」(EPIF2016)が1日に閉幕し、4日間累計で約4万4000人が来場した。

EPIF2016はタイ、日本などからの出展者数(企業及び団体)が1万7千にのぼり、各ブースでは最先端の環境商品や技術、サービスなどをアピール。会場ではエコインノベーション、エコプロダクツ、エコサリベンスにオンラインが分けられており、自動車・輸送、建設資材、物流、エネルギーなど広範・多岐にわたる分野において、世界の代表的な企業が知識とテクノロジを活用したソリューションを披露。来場者と出展者によるビジネスマッチングミーティング、メイנסテージでのイベントなど特別企画も注目を集めていた。

APOの組織であるGPAC(緑の生産性諮問委員会)の馬田一會長(JFEホールディングス相談役)は、「地元の小学生の姿が多く見られたが、子供の頃からエコの概念を理解することは大事。来年はベトナム・ホーチミンで開催する予定で自動車、素材、インフラ関連を含めて、日本企業の出展者数を増やしていきたいと考えている」と、EPIF2016を総括した。

来年の開催国であるベトナムの生産性本部関係者にEPIFの旗が手渡された(APO提供)

リニューショ